

1. 平成 28 年版過労死等防止対策白書

厚生労働省より、「平成 28 年版過労死等防止対策白書」が公表されました。過労死等とは、業務における過重な負荷による脳血管疾患、心臓疾患を原因とする死亡、もしくは業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡またはこれらの脳血管疾患、心臓疾患、精神障害をいいます。

白書の過労死等の現状を見ると、脳・心臓疾患の労災補償状況は、請求件数が過去 10 年余りの間、700 件台後半から 900 件台前半の間で推移し、支給決定(認定)件数は平成 14 年度以降、200 件台後半～300 件台で推移していて、精神障害の労災補償状況は、請求件数が平成 21 年度以降、1,000 件台で推移し、支給決定(認定)件数は平成 24 年度以降 400 件台で推移しています。過労死等をめぐる調査・分析結果では、脳・心臓疾患事案で、労災認定された業務上事案と労災認定されなかった業務外事案の発症前各月の時間外労働時間を比較すると、業務上事案については、発症前期間が直前であるほど時間外労働時間が長く、発症前 1 か月で 99.6 時間であった一方で、業務外事案については、発症前 1 か月～6 か月のどの月でも 30 時間程度であったがわかり、精神障害事案は、労災認定された業務上事案を出来事別でみると、「仕事内容・仕事量の(大きな)変化を生じさせる出来事があった」に該当した事案が最も多く、次いで、「(ひどい)嫌がらせ、いじめ、又は暴行を受けた」が多く、自殺事案では、「仕事内容・仕事量の(大きな)変化を生じさせる出来事があった」に該当した事案が最も多く、次いで、特別な出来事である「極度の長時間労働」が多かったことがわかりました。

働くことは貴いことですが、亡くなったり病気になったりするまでのものではありません。折りしも今月 11 月は過重労働解消キャンペーンの実施月です。過労死等が発生することがないように十分に気を付けましょう。

2. 企業向けの「障害者雇用」支援策

近年、障害を持っている方に対する就労支援が各方面から進められています。また、来年の4月からは、障害者雇用率の算定基礎対象に、精神障害者が含まれるようになり、法定雇用率が引き上げられます。これにより精神障害者の雇用をはじめとして企業の障害者雇用に対するニーズはますます高まっていくと予想されます。

国も障害者支援に様々な施策を講じています。例えば、障害者を新たに雇い入れた場合、障害者が働き続けられるように支援する各種助成金が用意されています。また、税制面からも障害者を多数雇用する企業に対して、機械等の割増償却措置、助成金の非課税措置(法人税・所得税)、事業所税・不動産取得税・固定資産税の軽減措置など税制優遇制度が設けられています。

労働局・ハローワークでは、今秋から一般の従業員を対象として、精神障害や発達障害について正しく理解し、職場における応援者「精神・発達障害しごとサポーター」の養成講座を開講しています。精神・発達障害についての基礎知識や一緒に働くために必要な配慮について学ぶもので、企業では働いている方であれば誰でも受講が可能で、受講条件に現在、障害のある方と一緒に仕事をしているかどうかは問われません。また、ハローワークから講師が事業所に出向く出前講座や、雇用でお困りのことがあれば精神保健福祉士や臨床心理士の有資格者などに相談できる支援も行われているようです。

雇用される障害者数は年々増加しています。しかし、まだ一度も障害者を雇用したことがない企業にとってはまだハードルが高いと感じるでしょうし、既に雇用している企業であっても、スムーズに対応できていない面もあるかもしれません。今後は上記のような様々な支援を活用することで企業・従業員双方にとって、より良い形の障害者雇用を進めていくことが考えられるところです。



あおぞら人事・労務サポート
 特定社会保険労務士
 秋山幸子 (登録 NO.13050514)
 三鷹市下連雀 3-38-4
 三鷹産業プラザ 307
 TEL:0422-24-8625
 FAX:0422-24-8605
 E-mail: info@aozora-sr.com
 URL: www.aozora-sr.com

● 編集後記 ●

上野動物園のパンダの赤ちゃんの名前が「香香(シャンシャン)」に決定しました。社労士界の黒柳徹子を目指す私ももちろん応募しましたが最終候補にさえ残らず…。そんな中、一部では大穴候補があったのをご存知ですか? NHKのテレビインタビューを受けた4歳の女の子が希望した名前「ピンクピン太郎」。生まれたてのパンダはピンク色だからでしょう。一時期、急上昇検索キーワードランキングにのほど。繰り返し音の名前から時代が動いたか?と思いました。なお、パンダマニアの安住アナ、またも命名を当てていました。すごい! (秋山)

責任編集: 社会保険労務士
 秋山・隅谷・玉川・安部(武蔵野統括支部)